

JICAと聞いて、何をイメージしますか？

JICA(独立行政法人国際協力機構)は、政府開発援助(ODA)として開発途上国への資金的・技術的な協力を実施しています。約90か所に上る海外拠点を窓口として、世界約150の国・地域で事業を展開しています。

JICA東京

エス ディー ジーズ



SDGs吹奏楽団

(JICA東京国際協力サポーター)

私たち、SDGs吹奏楽団は、JICA東京のオフィシャルサポーターです。

世界はグローバル化が進み、ますます相互依存関係が深まっています。2015年には、国連サミットにおいて「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」が設定され、開発の恩恵から誰一人取り残されない世界の実現に向けた一歩を踏み出し、JICAも目標達成に向け、取り組みを進めています。SDGs吹奏楽団は、音楽を通じて多くの人が世界へ関心を向け、ひとりひとりが目標達成に向けた行動をおこすきっかけをつくる“音楽から世界を知る”プログラムを皆さんにお届けしています。



【SDGs吹奏楽団】

音楽監督・常任指揮者 さかはし矢波氏(東京フィルハーモニー交響楽団所属)を中心に若手からベテランまで約30名以上を擁するプロフェッショナルの吹奏楽団(2017年創立)。JICA東京の広報を担い、JICA主催・共催のイベントで演奏するほか、自治体・企業からの依頼演奏など幅広い活動を行っています。

“世界を身近に感じる”をテーマとしたパフォーマンスは、その高い技術力と発信力で、高く評価されています。

【公演依頼について】

世界の現状やJICAの活動の様子などの映像を交えた演奏による「目と耳と心で感じるプログラム」をご提案いたします。演奏内容や編成(演奏者の人数)などは、ニーズに合わせて対応します。

開発教育プログラムの一環として、学校など教育機関での演奏・共演・指導も可能です。プロの楽団との出会いや共演は、様々な方にとって大きな経験となるでしょう。

公演依頼やお問い合わせは、裏面の【お問い合わせ先】までご連絡ください。

変化はあなたから始まる 『私たちのSDGs』

SDGsとは・・・

2015年9月に、国連は「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」を全会一致で採択しました。ここでは、「誰一人取り残さないーNo one will be left behind」を理念とし、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための指針として、17の目標が「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」として設定されました。SDGsを達成するためには、すべての国とすべての人による行動が求められています。また、17の目標は個々に独立しているものではなく、相互に関係していることから、総合的に取り組む必要があります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1.貧困をなくそう 2.飢餓をゼロに 3.すべての人に健康と福祉を 4.質の高い教育をみんなに 5.ジェンダー平等を実現しよう 6.安全な水とトイレを世界中に 7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8.働きがいも経済成長も 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 10.人や国の不平等をなくそう 11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任 つかう責任 13.気候変動に具体的な対策を 14.海の豊かさを守ろう 15.陸の豊かさを守ろう 16.平和と公正をすべての人に 17.パートナーシップで目標を達成しよう

JICAの取り組み

JICAは、これまで途上国の貧困に苦しむ人口の削減、乳幼児死亡率の削減、水や衛生施設の提供など大きな成果を上げてきました。これらの知見・経験、60年に及ぶ開発協力の経験とネットワークを生かし、SDGs達成に向けて取り組んでいます。

Goal 3

ワクチン予防可能疾患の世界的制御のための実験室診断技術研修（研修事業）



WHOが主導するポリオなどの病気を根絶するための実験室診断技術研修がJICA東京で行われました。ワクチンの開発や改良などに必要な研究技術を高めるための研修に8か国から16名の研修員が参加しました。

Goal 7

マレーシアの廃棄物管理における住民の協力体制の構築支援（草の根技術協力事業）

東京23区清掃一部事務組合が実施している草の根技術協力事業でマレーシアから15名の研修員が来日しました。住民主体の回収システムや中防処理施設でのごみの選別・資源化の取り組みを知り、ゴミの分別の必要性について理解を深めました。



Goal 4

教師海外研修・出前講座（開発教育支援事業）



国際理解教育・開発教育に関心を持つ教員を対象に、開発途上国を訪問して途上国が置かれている現状や国際協力の活動、途上国と日本との関係に対する理解を深め、その成果を日本の教育に役立てていただいています。

【国際協力出前講座依頼について】

国内の教育機関・組織・団体へ講師を紹介し、開発途上国での実体験に基づいた内容（国際協力、途上国の文化や暮らし、環境、道徳、進路など）で講座を提供しています。講師は主に、青年海外協力隊、シニア海外ボランティアなどJICAボランティア事業経験者です。

【お問い合わせ】

JICA東京センター
市民参加協力第一課
開発教育担当
TEL 03-3485-7461
jicajgp-kyoiku@jica.go.jp



【お問い合わせ】

独立行政法人 国際協力機構（JICA）東京センター
市民参加協力第一課 ボランティア事業担当
Tel: 03-3485-7461 Email: tictpp1@jica.go.jp

